

# 2011年 廁うんちくカレンダー



# 豪華な厠



厠位置

近代的なホールの脇に位置する豪華厠



思わず立ち止まる厠入口



改築前の現在とは異なる豪華な厠の記録

右 トイレマーク

下 流れわたる橋と天井画に目がいく



左 トイレマーク

下 朱色が基調の厠内部



美人画が並ぶ天井



螺鈿細工と金色金具、朱色のドア



銭湯の経営から不動産業で財を成した細川力蔵が建てた目黒雅叙園。現在は近代的な結婚式場、ホテルになっている。昭和の竜宮城とも呼ばれ、太宰治の小説『佳日』にも登場する。現在も残る木造建築「百段階段」と階段に沿っ

てある七つの座敷棟宴会場の内の四つは、2009年都指定の登録有形文化財（建造物）に登録されている。新築された部分に昔の豪華な厠の面影を残した和風豪華なトイレがあり、利用者の目を楽しませてくれる。

2011年

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

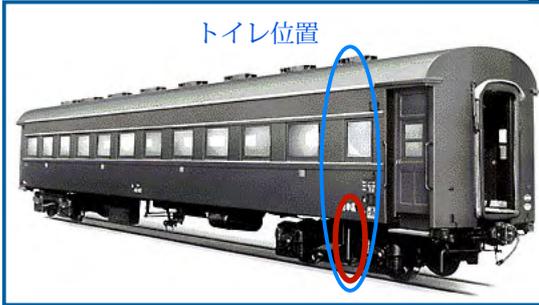
# トイレタンク

昨年、NHK 番組熱中時間にトイレタンクなるものに熱中している中学生が登場、鉄道の廁を考えさせられた。

このトイレタンク昭和 40 年代後半までは新幹線と一部特急列車等に見られるだけであった。他のすべての列車は垂れ流しであった。下の客車赤丸部分に見られる垂れ流し管から線路上に垂れ流されていた。そのため、市街地走行中や駅停車



真空式コンパクトトイレ内部



トイレ位置

上 新幹線 500 型車両と真空吸引循環型便器

左 昭和 23-25 年に製造されたスハ 42 型客車

中のトイレ使用を控えることを乗客にもとめた。しかし、列車すれちがい、トンネル、鉄橋等の走行時には地上に落下せず窓、雨どいまで吹き上げられている実態と住民からの汚物処理改善への嘆願書提出を受けて昭和 40 年「車両を運行する者に尿尿の適切な処理」を義務づけた清掃法改正がなされた。以後、粉碎式(消毒後、投棄)、貯留式トイレが使用されるようになり、右写真のようなトイレタンクが車両に設置されるようになった。タンクの小型化を図るため、水を再利用する循環式トイレが作られ、さらに薬剤を使用、真空吸引などの改良を加えられているが、大小の差はあるがトイレ設置車両にはトイレタンクは必ずついている。



テレビ画面に映った巨大なトイレタンク (NHK 熱中時間より)



車両の下には種々の排出口をつけたトイレタンクがみられる

2011年

2月

参考  
鉄道車両 100 年  
— 日本車両製造の歩みから —

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

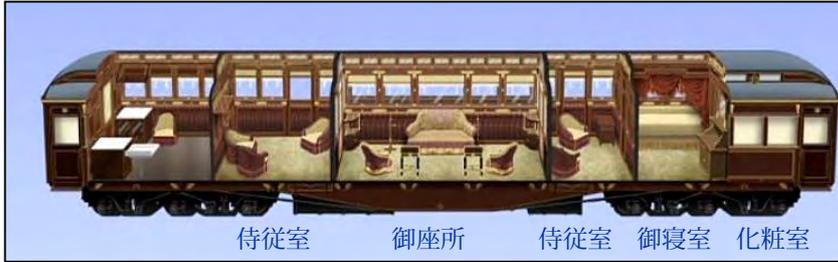
# 御料車の謎



6号御料車化粧室の下部

明治村に保存された6号御料車

愛知県犬山の明治村に明治、大正天皇の利用した御料車が保存されている。6号御料車である。当時、一般列車のトイレは垂れ流し管から線路上に垂れ流されていた。当時の生き神様のものを垂れ流すわけがないからトイレタンクが？。すりガラスの化粧室の下にはその痕跡すらない。では、どのような化粧室でだったのか。担当者による御検分が存在した時代である。ふと頭に浮かんだのが沼津御用邸の御料浴室（ごりょうよくしつ）と隣接した化粧室に残された大きい樋箱風の木製便器である。多分、この便器に似たものが用意されていたのであろうと想像する。



侍従室 御座所 侍従室 御寢室 化粧室

走る宮殿の豪華な工芸



伝統工芸最高水準の工芸が施された内部

豪華な螺鈿



天井の絹織物



明治26年当時皇太子であった大正天皇の別邸として造営された旧沼津御用邸。現在、沼津御用邸記念公園として開放され、西附属邸の中に当時の生活を垣間見られる。その中に 樋箱を想像する漆仕立ての木製便器が置かれていた。

参考

NHK 御料車 走る宮殿

2011年

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

# 基本構造は同じ？

東京、半蔵門にユニオンジャックがひるがえる英国大使館。正門前に鋼鉄製の円柱が13本、石畳からせり上がり、通行を遮断している。更に門扉の直前には黄色く塗られた円柱がせり上がっている。この円柱、自動車によるテロ防止の目的に設置されている。これを見て、母国ロンドンの街角に夕刻ともなるとせり上がってくる大きな円柱が頭に浮かぶ。プライバシー空間での薬物を中心とした犯罪を防ぐために考案された男性小用廁である。昼は町の景観を考慮して地面に納められ、夜、アルコールを召した英国紳士のエチケットに反する行為と、犯罪防止のために顔を出す。どちらも、油圧構造で上下するらしい。オランダ、ドイツ等、ヨーロッパ各地に男女兼用も含め増えているという。日本にも将来、街中に顔を出す日がくるのであろうか。



男女兼用の円柱廁



徐々に 顔を出し紳士3人が使用

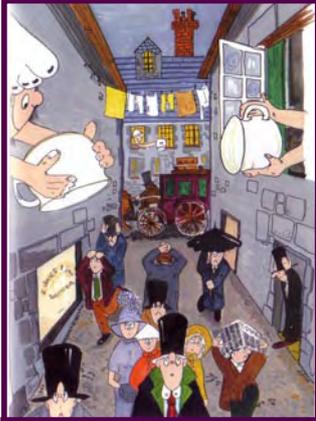
参考 designing public toilets PAGEONE

2011年

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

# 映画、テレビの中に



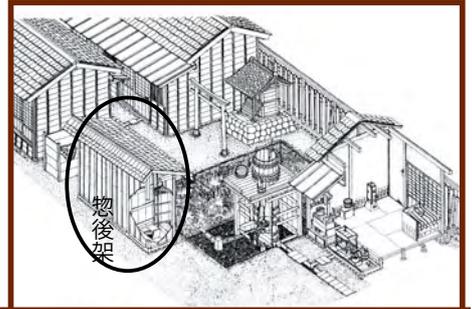
映画、テレビを注意深く見ていると、その時代のトイレ事情等をよく検証して映し出していることに気づかされる。

1998年アカデミー賞作品「恋におちたシェイクスピア」の1シーンと16世紀英国の都市の様子を"頭に注意!!"描いた漫画。



アガサクリスティの「名探偵ポアロ 25 ヒックリーロード」の1シーン、ロンドン警視庁スコットランドヤードの警部(英国人)がポアロ(ベルギー人、フランス系)の住みに宿泊した朝、ビデの使用目的を知らず、ビデで顔を洗ってしまう。フランスではデパートのカタログにも載って一般的なビデも、ドーバーをはさむと社会的地位のある紳士にも知られていないという文化?のちがいを考えさせる。

NHK放送「陽炎の辻～居眠り磐音江戸双紙～」の長屋の中心井戸端と惣後架(便所)を映した1シーン、ここにはゴミ箱がおかれ、お稲荷さんが祭られていた。羽目板壁、開口部は半戸という上半分が吹き抜け、というものであった。江戸と上方では造りが異なり、上方の方がプライバシーを守る点等からもすぐれていた。また、排泄物を肥料として売った後の店子、大家での利益配分も異なっていた。



2011年

5月

参考

ビデの文化史  
PRIVES OF WALES

作品社

Tegai Publication

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

# トイレを身近に



洋式トイレの普及と共に、洋式便器、強いては排泄に関して話題にすることに抵抗感がなくなってきたか、新しい洋式便器の広告に便器の小物を目にするようになった。しかし、外国のように人形を用いたものは無いようある。

便器の置物。中には音姫様の役割も果たす。

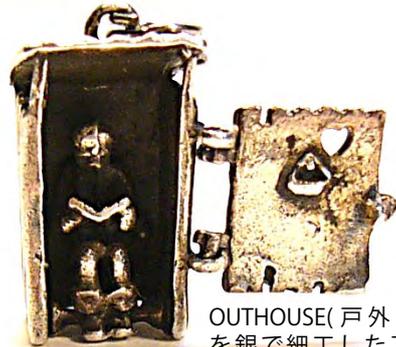


スペイン  
バルセロナの  
カガネー人形  
(ウンコたれ人形)



金ウンを願ってか、便器内には金の小判が光る洋式便器のPRに使われた携帯ストラップ。

一流デパートで見つけたウォッシュレットボタンまでつけられた革細工のキーホルダー。



OUTHOUSE(戸外トイレ)  
を銀で細工したアクセサ  
リー。中では読書を楽しむ。



2011年

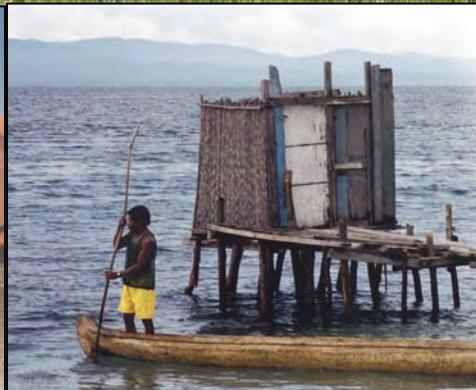
6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

# 地平線を目に



遙か地平線を目にする自然の中にも厠は造られている。7月の内モンゴル草原の緑の草が風になびく中の厠、やはり、ドアと境は無く、中国風の顔を見せあうニイハオ式の構造である。しかし、最終処理方法に不安がをかんじる。



左 ナミビア砂漠に作られた厠  
 中 自然水洗式のパナマ海辺の厠  
 右 ボリビア アンデス山中の厠  
 トイレを持たない町の存在をどう理解する

写真提供 岡 友子

2011年

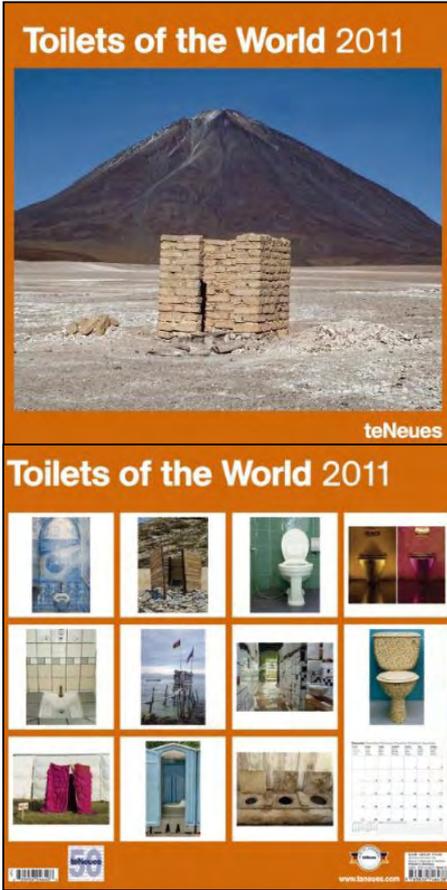
7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

# 使用したくない暦

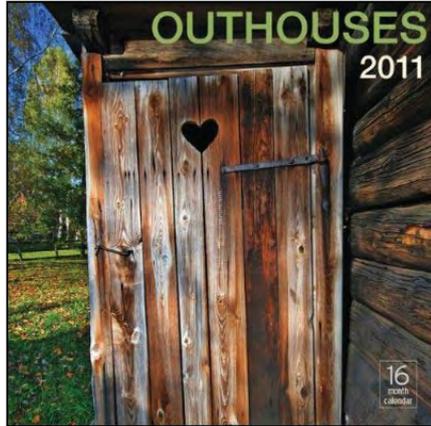
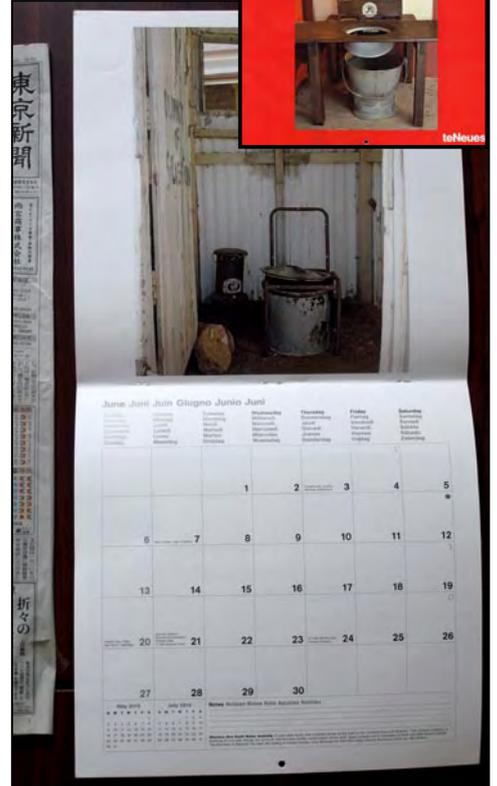
February Februar Février Febbraio Febrero Februari

Sunday Sonntag Dimanche Domenica Domingo Zondag	Monday Montag Lundi Lunedì Lunes Maandag	Tuesday Dienstag Mardi Martedì Martes Dinsdag	Wednesday Mittwoch Mercredi Mercoledì Miércoles Woensdag	Thursday Donnerstag Jeudi Giovedì Jueves Donderdag	Friday Freitag Vendredi Venerdì Viernes Vrijdag	Saturday Samstag Samedi Sabato Sábado Zaterdag
--	---	--	---	---	--	---



この廁うんちくカレンダーに類した市販品がないか探していたら、ありました。残念ながら外国製、6ヶ国語の月、曜日が記されているところは広くニードがあるのか。実物を見て日本ではまず売れないであろうと感じる。30cm四方に実際使用のトイレ、便器がドカンと印刷、これを壁にかけると感覚は日本人には理解できないであろう。この廁うんちくカレンダー暦ですらピンシユク暦と非難されているのに。

1300円の昨年のカレンダーと6月のページ



戸外トイレを集めた暦、自然風景が少し救いか

参考  
Toilets of the World 201,2011 teNeues Germany

2011年

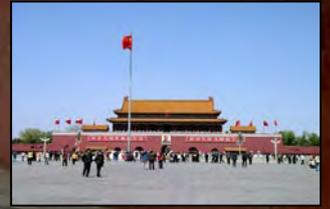
8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

# いざという時に

何万人もが集い式典の行われる天安門広場、そこで生じるトイレへのニーズ。普段の人出の数には移動式トイレや緊急用トレーラー式トイレに代表されるイベント用トイレ車など 368 箇所の臨時トイレで対応していても国家的式典時には役立たない。

広場の何箇所かに日常は四角のマンホールが整然と見られるところがある。これが必要時には簡易トイレに変貌し、式典参加者に安心を与えるという。



このマンホール式トイレを災害時の指定避難所に設置していざという時の備えを行政で実行している自治体がある。東京渋谷区である。区内 32 ケ所（小学校 15、中学校 8 校、他 9 ケ所）の校庭の人工芝等の下に 1 ケ所 10 のマンホールを設置し、プライバシー確保用品を校内にある災害用倉庫に準備したという。下水道直結の流下型トイレで汚水を利用したり、プールの水も利用という。



2011年

9月

参考  
渋谷区危機管理対策部防災課

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

# 神戸異人館

神戸の異人館の1つの英国館、落ち着いた、書斎、寝室、家具等が多く展示されている。階段を昇った廊下に重厚な木製の家具が置いてある。円い木の蓋をとると美しい陶器の鉢が納まっている。これぞ、西洋のオマル、チャンバーポットである。電蓄を思わせるこの家具は椅子便器である。素晴らしいホームバーの用意はあってもトイレは無かったようである。



英国館の外観と現在は本物のバーとして利用されているホームバーの設備



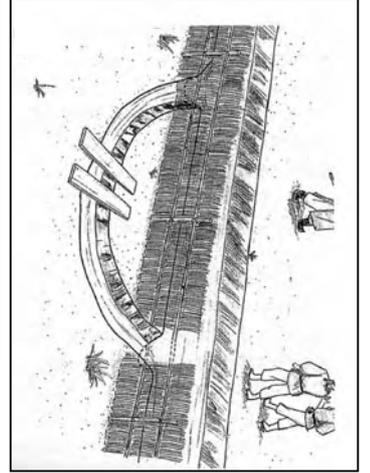
2011年

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

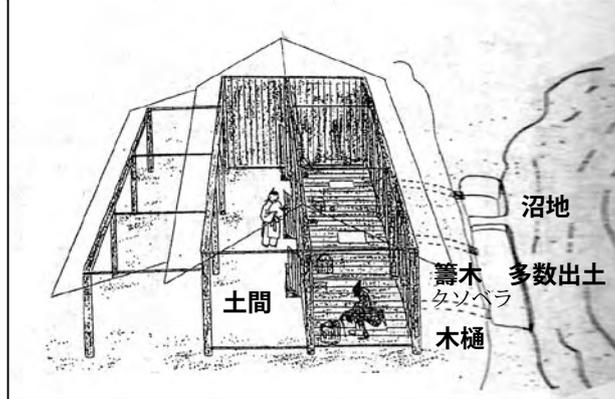
# 古より水洗はあった

人口が集中しだした7,8世紀の遺跡から、土壌分析などによるトイレ考古学の進歩で水の力で汚物を目の前から見えなくする水洗式トイレの存在が確認されている。その方法、規模もかなりバラエティーに富んだものであったようだ。



藤原京跡出土の水洗式トイレ遺構（奈良県橿原市）と右、トイレ遺構復元案の図

藤原京の人口は3～4万人人口密度は現在の地方都市並みであり、その排泄量は2トンのバキューム8台分という。側溝を流れ、飛鳥川、米川へ合流した。しかし、自然に左右される流水量で常時、街中の側溝の清潔を維持することは困難、当時の書物に労働の刑に処せられた者を雨の翌日には側溝の清掃に当てたとある。遷都後十数年で悪臭が都を覆い、水洗システムの破綻から16年の短期間で藤原京が捨てられた一つの原因と囁かれる。



秋田城跡出土の水洗式トイレの復元写真と構造図  
8世紀後半～9世紀初に造られたと考えられている。

京都、奈良にもない、豪華なトイレ遺構が2ヶ所で見つかっている。福岡鴻臚館跡、秋田城跡のトイレである。双方とも国の迎賓館トイレとして造られたようである。鴻臚館は中国、朝鮮、秋田城は渤海国との外交拠点となっていた。

右図 上の方式と異なり、座の前後に堰板があり使用前に堰を止め水を貯め、使用后、放流堰を開け、汚物を流す



参考  
歴史評論 1999.6 校倉書房  
水洗トイレは古代にもあった 吉川弘文館

2011年

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

# トイレをもつ幸せ

インドバリヤナ州クルクシェートラ地区にはいたるところに同じ文字が壁に描かれているという。トイレ普及大作戦の看板である。その意味は”トイレのある家に娘を嫁がせよう”ということである。インドでは経済的要因と宗教的な理由から家にトイレをもたないことが当たり前であった。この地区でも住民は毎朝、手に水の入った容器を持ち30分ほど歩いたサトウキビ畑へ出かけるのが日課であり、女性にとつとは家事負担以上に精神的苦痛を強いていた。州からの奨励金を受け、トイレをもつ家庭が増え、女性の生活が向上している。

人は人生のうち3年間は排泄のために費やすという。その3年間でどこで過ごすのか。世界人口65億の40%の人々がトイレを持たないでいる。こんな文を書籍に見る。「彼は毎朝、家族全員を野外排泄する場所まで連れて行きます。愛車、マルチで。家族は森の茂みで用を足し、また、車に乗って家に戻るのです。同じ書物にどこの国のことだか「用を足した外国人は、ごくふつうの水洗レバーを探す。そしてまた、……今度もむなしく……コントロールパネルのどのボタンを押せば水が流れるのだろうかと考える。とりあえず1つ押してみる。するとノズルから水が飛び出し自分がずぶ濡れになる。」



毎朝、人通りが絶えないサトウキビ畑の農道



奨励金で作られる水洗式トイレ



2011年

12月

参考  
トイレの話をしよう  
世界のトイレ事情

NHK 出版  
NHK BS1

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31